
仲多度・善通寺支部国語部会

仲善・琴平中 元 木 千 夏

1 研究主題

生きて働く力を育む国語教室
～繋げてきづく学びの石垣～

2 研究活動の概要

(1) 5月1日(木)

多度津町立多度津中学校

- ① 研究主題の決定
- ② 研究活動の計画
- ③ 研究組織の編成

(2) 6月17日(火)

多度津町立多度津中学校

- ① 研究授業Ⅰ
- ② 授業討議

(3) 7月25日(金)

まんのう町立満濃中学校

授業実践の持ち寄り、報告・質疑応答

(4) 10月10日(金)

多度津町立多度津中学校

- ① 研究授業Ⅱ
- ② 授業討議

3 研究授業

(1) 研究授業Ⅰ

- ① 授業者 合川 華奈 教諭
- ② 題材「話の構成を工夫しよう」1年
- ③ 本時の目標
聞き手に分かりやすいスピーチにするために、内容や表現を工夫することができる。
- ④ 学習指導過程
 - ・ 本時の目標を確認する。
 - ・ 前時に作成した自分のスピーチ原稿を確認する。
 - ・ スピーチの内容や構成をグループで相互評価し、助言し合う。

- ・ 本時の授業について Google スプレッドシートを用いて振り返る。

⑤ 授業討議

生徒自身がスピーチに必要な要素を決定してから学習を進めることで、聞き手を意識して話そうとしていた。

生徒同士で評価をすることで、協働的な学びが自然と生まれていた。

一覧性があるという ICT の特長を活かして振り返りを行うことで、他者の視点や学び方に触れることができていた。

(2) 研究授業Ⅱ

① 授業者 小倉 直毅 教諭

② 題材「徒然草をもとに級友にアドバイスしよう」2年

③ 本時の目標

「徒然草」から級友の悩みに対するアドバイスを考える活動を通して、選んだ章段に表れた兼好法師のものの見方・考え方について理解することができる。

④ 学習指導過程

- ・ 百人一首をする。
- ・ 前時までの学習を振り返る。
- ・ 本時の目標を確認する。
- ・ 「徒然草」をもとに級友の悩みを解決する。
- ・ 本時の学習を振り返る。

⑤ 授業討議

まとめ方が難易度別に設定されており自己の学びに合わせて選択できるようになっていた。

4 成果と課題

ICT を積極的に活用するといった、近年の教育傾向を踏まえた研究授業や討議をすることができた。来年度も有効に ICT を活用していく方法を研究し、四国大会に向けて授業実践を積み重ねていきたい。